

# 12月1日は「世界エイズデー」です



WHO(世界保健機関)ではエイズの蔓延防止と患者・感染者の差別・偏見の解消を目的に12月1日を『World AIDS Day』(世界エイズデー)と定めています。

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)・・・  
からだの免疫力を低下させるウイルス

≠

エイズ(後天性免疫不全症候群)・・・  
HIVに感染し免疫力が低下することで  
起こる病気

## U=U ってなに？

検出されない(Undetectable) = 性感染しない(Untransmittable)

HIV 陽性者:  
適切な治療を受ける



血液中にウイルスが  
6か月以上検出されない



性行為により他の人へ HIV  
感染させることがない

※感染経路には性的接触以外に下記の2つがあげられます。

- ・血液を介しての感染(注射針の共用等)→予防:血液に直接触れない、注射針の共用をしない
- ・母子感染(母乳による授乳)→予防:HIV の治療薬を飲む、母乳による授乳を行わない

詳しくは下記をご確認ください。

- ・世界エイズデー(12月1日)厚生労働省

[https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/data/2025\\_AidsDay-yoko.pdf](https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/data/2025_AidsDay-yoko.pdf)

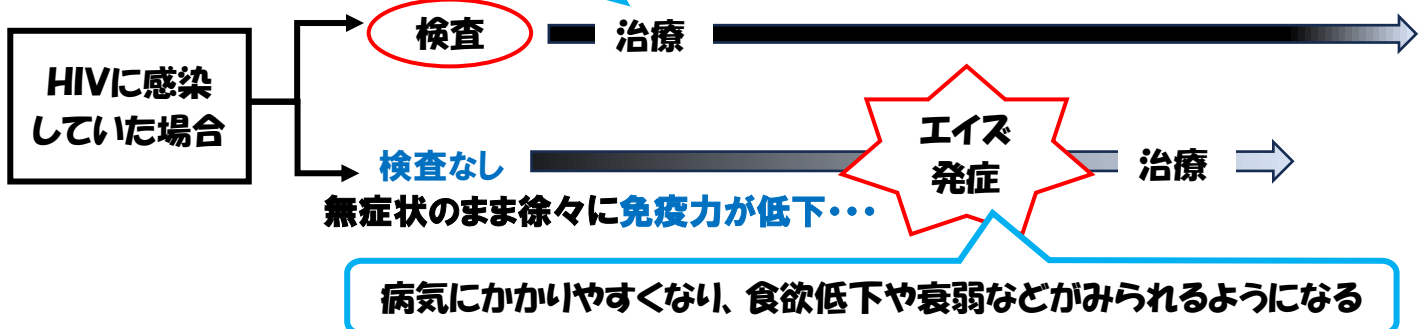
- ・HIV とエイズ 厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/aids/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/aids/index.html)

## エイズを予防するためにはHIV検査が重要です

HIVに感染してもすぐにエイズを発症するわけではありません。感染後、自覚症状のない何年もの間に免疫力が低下していくことで発症につながります。エイズ発症を防ぐ・遅らせるためには**早期発見・早期治療**が重要です。しかし、特徴的な症状がないため、発見のためにはHIV検査を受けるしかありません。

エイズ発症を防ぐ・遅らせることで**健康に生活できる期間を長くする**



## 検査は全国の保健所で無料・匿名で受けることができます

能登北部保健福祉センター(保健所) 電話:0768(22)2012	珠洲地域センター(保健所) 電話:0768(84)1511
【通常検査】 第2火曜日(13時~19時) 第1・3・4・5火曜日(9時~11時) (前週金曜日までに要予約) ※検査後約1週間後に結果をお伝えします	【通常検査】 第2火曜日(9時~11時)  (前週金曜日までに要予約) ※検査後約1週間後に結果をお伝えします

検査は感染の可能性のある日から **3 か月経ってから** 受けられることをおすすめします

保健所ではエイズだけでなく、その他の性感染症やB型・C型肝炎ウイルスの相談・検査も受け付けています。 お気軽にご相談ください。

県内の検査・相談はこちら



【問い合わせ先】

能登北部保健福祉センター(保健所) 健康推進課 電話 0768(22)2012